

# 2024 日本社会事業大学専門職大学院 リカレント講座

●日時: **10/26** (土)

13:30~16:30

●受講料: **2,000** 円(税込)

●定員: **30** 名 ※定員になり次第締切

●授業形態: **対面** または **Zoom**

※社会情勢の変化により、オンライン講座のみになる可能性があります。オンライン受講の場合、インターネット環境及びノートPC等(マイク・カメラ付)が必要となります。

災害時には多くの被災者が様々なダメージを受け、苦しい生活を強いられます。しかし、そのような中でもボランティアが被災者の生活復旧、再建のため大きな力を発揮し、今や被災時には欠かすことのできない復旧支援の柱の一つとなりました。一方ボランティアによる行き過ぎた支援や自己中心的な活動により、被災者の自立支援の妨げにつながるような課題も報告されています。本講座ではボランティアが持つ力の有効性ととともに、これまでの課題を検証し、災害ボランティアのあるべき姿を探ります。

どなたでも受講  
いただけます

講座R1

## 災害ボランティアの功罪

災害時のボランティアの課題とあり様を考える

### 進行予定

※内容が若干変更になる場合があります。

13:30~14:20

主旨・基調説明: **北川 進**

14:30~15:30

話題提供:

「災害ボランティアの成果と課題」

**園崎 秀治氏**

15:40~16:30

フロアディスカッション:

「災害ボランティア支援のあり方、

コーディネーションを問う」

支援のあり方、支援を活かすためのコーディネーションについて、園崎氏を交えて参加者とディスカッションを行います。



講師:

そのざき しゅうじ  
**園崎 秀治氏**

オフィス園崎代表/

元全国社会福祉協議会地域福祉部副部長

災害支援の専門家であり、全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援を行う。1994年、早稲田大学教育学部を卒業、社会福祉法人全国社会福祉協議会に入職。2005~12年、14年~18年ボランティアセンターの災害担当。2021年に「オフィス園崎」として独立し活動している。



きたがわ すすむ  
**北川 進**(本学講師)

専門:災害時ソーシャルワーク、災害ボランティア支援、社会福祉協議会における地域福祉展開  
担当科目:災害ソーシャルワーク、生活困窮者支援、共生社会の仕組みとデザイン、コミュニティソーシャルワーク、地域共生分野事例研究 他

※R8「災害ソーシャルワーク」と併せて受講するとより深い学びとなります。

### お申込み方法

①本学 Web サイトの申込フォームからお申込ください。

- ②振込案内、申込内容がメールで自動返信されます。
- ③受講料を金融機関よりお振込みください。
- ④ご入金を確認後、受講日の前日まではご登録のメールアドレス宛に授業案内のメールをお送りいたします。大学院教務課(inkyomu@jcsu.ac.jp)からのメールを受信できるようにしておいてください。
- ⑤当日は振込を証明できるもの(振込明細書等)をご用意の上、お申込みの参加形態で受講してください。



### 対面会場 アクセス

文京キャンパス 文京区小石川 5-10-12



東京メトロ丸ノ内線  
茗荷谷駅下車  
徒歩5分

お問合せ

日本社会事業大学 大学院教務課 ☎042-496-3105 ✉inkyomu@jcsu.ac.jp